

グループ名 ・代表者名	豊田 直巳 映画『遺言』プロジェクト代表	助成金額	70万円
連絡先など	東京都千代田区神田淡路町 1-21 静和ビル 2A 淡路町事務所 気付		
助成のテーマ	映画『遺言～原発さえなければ～』（英語版）製作・上映企画		

【調査研究の概要】

まず最初に、助成申請時点で『遺言～安全神話の果てに～』となっていた映画のタイトルを、『遺言～原発さえなければ』改めことをお断りします。さて、映画製作・上映企画の当初の目的であった「震災前の安全神話の世界に引き戻されたかのような日本と世界に、原発震災の実態を紹介し、強い警鐘を鳴らすことを最大の狙いとしたい」については、「東日本大震災もの」「原発もの」の映画が11年3月より昨秋までに200本近く製作されているが、興行的に成功していないと言われていたが、『遺言～原発さえなければ～』は東京での公開と同時に大きな反響を呼び、続く福岡、名古屋、神戸とどこでも超満員の盛況を博し、それは原発震災の被災地である福島市でも同様であった。現時点で概算、5000名の方々にご覧頂いている。

今後8月より自主上映を解禁するが、現時点で既に8ヶ所での上映が決定している。英語版についてはヨーロッパの映画祭での上映はならなかったが、隣国で原発を抱える韓国で2回の映画祭で上映し、アジアへの広がりを見せている。

【調査研究・研修の経過】

2013年 3月 250時間の撮影記録から編集開始 編集助手に吉田拓史氏 専従
5月 山形国際ドキュメンタリー映画祭参加申請 出品作品提出（日本語版）
6月 映画『遺言～原発さえなければ』の英語字幕版の製作準備の開始
8月 映画『遺言～原発さえなければ』の英語字幕製作発注＝株式会社アウラ
パリにてフランス語版製作協力の可能性打ち合わせ
9月 映画『遺言』の日本語版、英語版ともに完成。
10月 山形国際ドキュメンタリー映画祭公式上映
11月 ベルリン国際映画祭にエントリー（英語字幕版）
リール国際ドキュメンタリー映画祭にエントリー（英語字幕版）
2014年 3月 ポレポレ東中野での劇場初公開 以降、全国上映展開始まる
5月 第11回ソウル環境映画祭（環境財団主催）招待 上映
第19回ソウル人権映画祭 作品招待 上映（詳細は別紙）

【今後の展望など】

- ・英語字幕版をナレーション、解説なども入れた再編集を企画中
- ・韓国で釜山での環境映画祭に出品予定
- ・中南米向けにスペイン語版を企画中

会計報告書の概要（金額単位：千円）			充当した資金の内訳		
支出費目	内 訳	支出金額	高木基金の 助成金を充当	他の助成金 等を充当	自己資金
旅費	交通宿泊費	178	0	0	178
資料費	日本音楽著作権協会(JASRAC) 「北国の春」	34	0	0	34
機材・備品費	ブルーレイ・DVD コピー制作費（日本語版） 91,692円 ブルーレイ・DVD コピー制作費（英語版） 119,556円	211	0	0	211
運営経費	JVJA 事務所使用料 1万円×16ヶ月	16	0	0	16
印刷費	ポスター・チラシ印刷費	389	0	0	389
外部委託費	映像編集費：吉田拓史氏（編集助手） 650,000円 英語字幕製作費：株式会社アウラ 500,000円 配給協力・広報：ウッキープロダクション 895,168円 TCC 試写室 2回 107,730円 スタジオ代金・録音技師 30,710円	2,184	700	0	1,484
合 計		3,012	700	0	2,312

参考文献（ウェブサイトや書籍、成果物など）

- ・映画『遺言』プロジェクト 公式サイト <http://yuigon-fukushima.com>

- 2013年3月 250時間の撮影記録から編集開始 編集助手に吉田拓史氏 専従
- 5月 山形国際ドキュメンタリー映画祭参加申請 出品作品提出 (日本語版)
- 6月 映画『遺言～原発さえなければ』の英語字幕版の製作準備の開始
- 7月 製作・上映協力の要請チラシ製作。協力要請の公開
- 8月 映画『遺言～原発さえなければ』の英語字幕製作発注＝株式会社アウラ
原水禁大会にて協力要請。ピースボート第80回クルーズにて協力要請
ルポライターで、この映画の「応援団長」鎌田慧さんのご協力で、
パリにてフランス語版製作協力の可能性打ち合わせ
- 9月 映画『遺言』の日本語版、英語版ともに完成。
山形国際ドキュメンタリー映画祭正式上映決定。
伊達東仮設住宅 (飯舘村からの避難民) にて、初の公開試写会の成功
- 10月 山形国際ドキュメンタリー映画祭にて公式上映の大成功＝県立美術館
- 11月 ベルリン国際映画祭にエントリー (英語字幕版)
リール国際ドキュメンタリー映画祭にエントリー (英語字幕版)
14年3月 東京のポレポレ東中野での劇場公開決定 チラシ等の準備開始
- 12月 映画『遺言』ボランティアスタッフ大募集!
映画『遺言～原発さえなければ』の応援団結成パーティー (26日)
- 2014年1月 第一回プレス試写 TCC 試写室 (38席で補助席も不足する超満員)
- 2月 第二回プレス試写 TCC 試写室 今度も補助席不足の超満員
- 3月8～14日 ポレポレ東中野での劇場初公開 連日超満員で第二会場も超満員
*12日 吉岡達也氏のゲストトークにつき、この日は英語字幕版の上映
15日 中野 ZERO ホールにて緊急追加上映
18～20日 下北沢トリウッドにて緊急追加上映
22～28日 ポレポレ東中野にて緊急追加上映
- 4月12/13日 福岡 KBC シネマ 両日とも立ち見の出る超満員
19～5月2日 名古屋 シネマスコーレ 連日の満席で追加上映が決定
- 5月2～4日 神戸 映画資料館 連日の超満員
3～24日 大阪 シアターセブン 満席もある大盛況
8～15日 第11回ソウル環境映画祭 (環境財団主催) 招待 (作品・関係者)
『遺言』は英語字幕版にハングルの字幕付きで11日に上映。豊田舞台挨拶
18～20日 福島市 フォーラム福島にて、連日70席の会場に90名の超満員
22～25日 第19回ソウル人権映画祭 作品招待
『遺言』は英語字幕版にハングルの字幕付き上映
- 6月7～13日 東京 アップリンク 東京追加上映
7～13日 名古屋シネマスコーレ追加上映
21～7月4日 京都 京都シネマ 京都劇場公開 公表
23～26 「国連防災世界会議」のバンコクでの事前会合にて『遺言』予告編英語版上映
28/29 北海道帯広 CINE とかち 上映 超満員
8月より全国での自主上映の開始。(既に5月より自主上映の受付は開始している)

2014年3月 ポレポレ東中野にて劇場公開開始



連日、映画『遺言』の鑑賞整理チケットを求めて長い行列が上映2時間前より



連日の超満員でゲストトークはメイン会場のみ。第二会場は映画鑑賞のみでご迷惑を掛けた。



作家・作詞家のなかにし礼さんもゲストにお見えになった。両監督と編集の安岡氏と

遺言

原発さえなければ

福島の3年間 — 消せない記憶のものがたり

★山形国際ドキュメンタリー映画祭 正式出品作品★

www.yuigon-fukushima.com



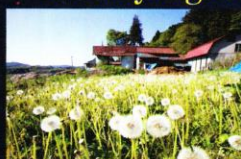
一章 汚染



二章 決断



三章 避難



四章 故郷



五章 遺言

【共同監督】豊田直巳 / 野田雅也 【編集】安岡卓治 【製作】映画『遺言』プロジェクト

2013年 / 225分 / HD / 16:9 / カラー / 日本 / ドキュメンタリー